

西 ～にし～

Good News 特集号



第五商業高等学校（全日制）「㈱かつや社長によるビジネス講演会」

平成30年12月21日（金）1、2校時、本校体育館において、㈱かつや社長の伊藤 永（いとう ひさし）氏を講師としてお招きし、ビジネス講演会を行いました。伊藤社長からは、企業経営者の立場から、事業モデルや実際の社長業についてなど、企業経営に関わる様々な話をさせていただきました。以下、内容の一部を紹介します。

㈱かつやは、もともとホームセンターを営んでいた親会社アークランドサカモト株式会社に外食事業部が設けられたことがスタートです。異業種からの参入であったため、他社から良い面を学び、自社事業に活かす経営手法をとり、成長してきました。

「かつ丼が手軽に食べられないこと」を解消し、可能にするプラスの発想が、「かつ」をその後の主力商品とするチャンスとなりました。そして、同社は、カツ丼専用調理器の開発や商品の絞り込みによる原価率の低減により、誰もが手軽に「かつを食べることができる」事業モデルを確立したことで、その後12期連続の増収増益を達成し、平成26年には東京証券取引所市場第一部に株式上場を果たすまでに大きく成長しました。

伊藤社長は、39歳の若さで、同社の社長に抜擢されましたが、学生時代から、資金に関すること、店舗経営に関すること、契約に関することなど、自ら経営に関することを徹底して学び、社長になるための準備をしてきました。

講演の後半には、生徒からの次のような事前の質問に応える形式で、社長としての苦労や喜び、企業経営のための必要な資質・能力、そのための準備など、幅広く話をさせていただきました。

【生徒からの主な質問内容】

- ・新メニュー開発をどのように行っていますか。
- ・若手社員と接するとき、どこに注目して接していますか。
- ・競争率の高い揚げ物で、どうやって売り上げを伸ばして勝ち残ってきたのですか。
- ・㈱かつやの経営で一番大切にしていることは何ですか。



【講師 ㈱かつや 伊藤 永 社長】

生徒からは、「新しいことに挑戦することの大切さ、売り上げを伸ばすにはお客様を第一に考えること、企業で成功している人は、決して楽ではなく今までの努力があって大きくなっていると思いました。」「社長業は、会社を発展させることを常に考える、本当に大変な仕事なんだと実感しました。仕事をする大変さも学ぶことができました。」などの感想がありました。



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話（管理課）（042）527-6590

（経営支援室）（042）527-6980

ファクシミリ（042）527-6468